(4) 大学スポーツ振興のあり方について検討するためのシンポジウムの開催

平成29年12月2日(土)に大学スポーツ振興のあり方について検討するシンポジウムを開催した。シンポジウム内では、今後のスポーツ振興のあり方について各シンポジストからの提言を得ることができた。また、NSSU ADのプロモーション動画を放映し、パンフレットを配布することで組織や取り組みについて紹介し、日本版 NCAA 構想の周知を図った。

詳細は別紙シンポジウム報告書の通りである。

シンポジウムプログラム



日本体育大学アスレティックデパートメント開設記念シンポジウム

「日本版NCAAの可能性~大学スポーツの潜在力~」

主催:日本体育大学 後援:朝日新聞社 日刊スポーツ新聞社

プログラム

司会: 瀬尾 京子(日本体育大学)

【13:00~13:10】開会挨拶

具志堅 幸司 (日本体育大学 学長) 松浪 健四郎 (学校法人日本体育大学 理事長)

第Ⅰ部

[13:10~13:50]

基調講演「日本版NCAA発信力と求心力」



【プロフィール】 馳 浩(衆議院議員 元文部科学大臣)

生年月日: 1961年(昭和36年) 5月 5日

最終学歴: 1984年(昭和59年)専修大学 文学部 国文学科卒業 資 格: 高校教員免許(国語科·書道科)、漢字検定 2級

趣 味: 古典解釈・寄席通い

職 業:衆議院議員、文筆家(日本文学風土学会会員)

【13:50~14:05】 アスレティックデパートメント紹介

【14:05~14:20】 休憩

第Ⅱ部

【14:20~15:20】 シンポジウム1

司会:白旗 和也(日本体育大学)

「大学スポーツによる地域振興が日本版NCAAにいかに貢献するか」

シンポジスト: 伊坂 忠夫(立命館大学) 吉村雅文(順天堂大学)

佐野 昌行(日本体育大学)

【15:30~16:50】 シンポジウム2

司会:阿江 道良(日本体育大学)

「日本版NCAA創設に向けた現状と課題」

シンポジスト: 岩出 雅之 (帝京大学) 藤本 淳也(順天堂大学)

松元 剛 (日本体育大学) 山本 博(日本体育大学)

【16:50~17:00】 閉会挨拶

松井 幸嗣(日本体育大学 副学長)

アスレティックデパートメント PV





















シンポジウムポスター



シンポジウム風景





シンポジウム報告書







(5) 学生アスリートのキャリア形成支援

アスリート・キャリア・アドバイザーによる個別相談・学習指導の実施

学生情報管理システム「n-pass」を利用し、重点強化選手の取得済み単位等の学習状況や履修登録状況等について調査した。また、選手たちの遠征スケジュールを把握し、授業への出席状況を確認した。

その後、コミュニケーションツールアプリを利用し、重点強化選手 34 名のうち 31 名とアスリート・キャリア・アドバイザーとの個別対応体制を構築し、当該アプリを利用してコミュニケーションを図った。その後も選手からの要請があれば、いつでも LINE による相談または対面しての個別面談を実施可能な体制を構築した。また、同アプリを用いて選手同士がコミュニケーションを取り合える環境を構築し、相互に各種情報交換および学習相談等を行える体制を整えた。

オンデマンド学習支援システムの本格運用開始

導入済みのオンデマンド学習支援システムの運用について、複数回にわたり業者との調整を実施した。また、今後の本格運用の開始に向けて平成30年2月6日に学内の教職員向け利用説明会を実施した。複数の科目においては実際に授業の動画撮影・配信を行い、遠征中の選手の学習支援に役立てた。

オンデマンド学習支援システム







セカンドキャリア講習会

アスレティックデパートメント事務室キャリア支援係の職員とアスリート・キャリア・アドバイザーが、重点強化選手を含む希望学生に対するセカンドキャリア講習会の実施時期および実施内容等について検討し、次の通り3回にわたって講座を実施した。

《講習会①》

タイトル:マインドフルネス

講師:町田来稀(イマジネックス代表)

日時: 平成29年12月6日 16:30~18:30 場所: 東京・世田谷キャンパス 2201 教室

主な内容:不安な状況でも行動を取るための考

えかた、マインドフルネスの活用方法

《講習会②》

タイトル:ダブルゴールコーチング

講師:小林忠弘(SCI代表)

日時:平成29年12月7日 16:30~18:30

場所:東京・世田谷キャンパス 2201 教室

主な内容:勝つことと人間として成長するこ

とのダブル・ゴールを目指す

講習会風景





《講習会③》

タイトル:今後勝つ、負ける(かもしれない)

会社、ビジネス

講師:末松佳子(富士通)

日時:平成29年12月13日 16:30~18:30

場所:横浜・健志台キャンパス 1401 教室

主な内容:アスリート学生の就職希望が多い業

界・会社の紹介とそこでの働き方



なお、重点強化選手の中には、遠征等により当該講習会を受講できない者があったため、講習 会の様子をビデオ撮影し、オンデマンド学習支援システムを用いて対象者にはインターネットで の配信を行った。

講習会アンケート結果

講習会①~③において参加者に対しアンケートを実施し、講習会の満足度について 5 件法(1. とても満足 2. まあまあ満足 3. どちらとも言えない 4. あまり満足していない 5. 全く満足していない)で尋ねた結果、「1. とても満足」66%、「2. まあまあ満足」33%、「3. どちらとも言えない」1%という回答を得た。満足度 99%)。

また、講習会③では講習会が自身のためになったかどうかについて 3 件法(1. ためになった 2. ためにならなかった 3. どちらでもない)で尋ねた結果、100%の参加者から「1. ためになった」という回答を得た(「2. ためにならなかった」、「3. どちらでもない」は回答なし。

アスリート・キャリア・トーク・ジャパン 2018 への出展

平成30年1月9日、ハイパフォーマンスセンター・味の素ナショナルトレーニングセンターにてアスリートのキャリアサポートに取り組む大学として出展した。メイン会場ではアスリートの生の声を聞くことのできるセッションや、ワークショップを通じてアスリートのデュアルキャリアについて考えることができる内容となっていた。ネットワーキングエリアでは、本学をはじめアスリートのキャリアサポートに取り組んでいる5校の取り組み内容を紹介するブースや、さまざまなアスリートのキャリアサポートに関する資料が置かれているブースがあった。また、異業種とタッグを組んだキャリアに関する事例のプレゼンテーションや、キャリアサポートに取り組む大学の代表者によるパネルディスカッションも行われた。本学はNPO法人「Shape the Dream」と共同で行ったキャリア講習会の紹介や、キャリア支援部門が行っている部活動所属学生向けの支援の紹介を行った。体育大学としてどのようなアスリートに対する支援をしているか、興味を持っていただける機会になったのと同時に、他大学の取り組みを知り参考にすることができる機会を得られた。

JAPAN 2018 PROGRAM 2018.1.9(TUE) 10:00~16:30 ハイパフォーマンスセンター オープニングセッション ●関会核移、趣智説明 ACT到権における検認、ACTの適当や デュアルキリアの必要性などを改めて 確認していきます。 ● アスリートが現在指えている課題 組みやACTを選じて知りたいことなどを 具有します。 アスリートワークショップ 11:00~12:30(90分 スポーツキャリア・ コンソーシアム総会 (非公開) ※会場: 研修業人8 AM 11:00 12:00 ① 11:00~11:30(30 サッカー×農業 ② 13:30~14:30(60 キャリアサボートに パネルディスカッシ: (全国大学体育連合) 12:15~13:15 JISS見学ツアー ※30名まで 講演① ●さまざまな歩みから考えよう 休憩(20分) フリースペースを用思していますのでこ日出 にお使いください。 時間等によって、アスリートや登場者と実際 のキャリア形成やキャリア支接について直に 試をすることが可能です。 PM 14:30 講演② (標準①に準ずる) 休憩(20分) ファイナルセッション ■聞いた、見たことを これからの一歩に 現役アスリートたちと試着を交えながら、 ACT2018-日を通して気づいたことや 今後の取り組みなどを締括します。

加イベントチラシ

プレゼンテーション資料

